

令和2年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	教育委員会児童保育課
施設名称	38	東京都台東区立谷中児童館	指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		指定期間	R2.4.1 ~ R7.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 児童に健全な遊びを与えることにより、その健康を増進し、豊かな情操の育成に寄与する。
(2)	[所在地] 台東区谷中5-6-5 [規模] 延床面積376.78㎡ RC造、地上3階のうち2階 事務室、図工室、談話室、遊戯室、集会室
(3)	[委託事業] ①児童の福祉を目的とする事業 ②児童館の利用を通して児童の情操の育成に資すること ③健全な遊びを通して児童の集団的及び個別的指導を行なうこと ④その他、児童館の目的達成のために必要な事業 [自主事業] 自主事業は行っていない。
(4)	[利用者] 主に、区内在住の幼児から中学校終了までの者 [利用料金制] <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日、日曜日一部開放（第二日曜日除く）：午前9時30分～午後6時 休館日：年末年始、祝日（5月5日は開放）
(6)	[人員体制] 13名 （内 訳）常勤職員6名、短時間職員3名、アルバイト等4名 （前年増減）常勤職員1名増、アルバイト等3名増

2. 予算決算		H30予算	H30決算	R1予算	R1決算
収入	委託料（指定管理料）	36,802,000	33,476,919	35,629,000	34,807,048
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（ イベント参加費 ）	0	14,250	0	3,350
	計	36,802,000	33,491,169	35,629,000	34,810,398
支出	人件費	33,723,000	30,606,795	32,604,000	31,661,514
	光熱水費	0	0	0	0
	維持管理費（委託料・賃借料）	894,000	148,780	745,000	143,781
	修繕費	300,000	244,915	300,000	165,052
	事業費	765,000	1,599,040	820,000	1,780,172
	その他支出（ 通信運搬費等 ）	1,120,000	891,639	1,160,000	1,059,879
	計	36,802,000	33,491,169	35,629,000	34,810,398
収支			0		0

3. 活動指標	単位	（目標値）R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
開館日数	日	292	333	328	297
事業実施回数	回	360	773	757	714

4. 成果指標	単位	（目標値）R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
利用者数	人	17,500	61,277	64,530	59,391
利用登録者数	人	1,460	2,089	2,807	2,915

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況
—

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	関係法令等を遵守し、個人情報保護や労働環境等への体制を整え、協定等に基づき適正な管理体制の下で運営を行っている。火災、地震、水害、不審者等様々な危機管理対策も講じている。新型コロナウイルス感染症対応では、区と十分な連絡調整を行った。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	利用者数は目標値を上回った。協定書及び業務基準書に基づき年間計画を策定し、利用者に合わせて情報提供を行いつつ、適切に事業を運営している。また、地域及び学校等関係機関との連携を深め、協力を得て様々な行事を実施した。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の点検を入念に行い、修繕や危険箇所等の確認及び事故防止措置を適切に講じている。また、環境への配慮にも積極的に取り組んでいる。主として児童が利用する施設であることから、新型コロナウイルス対策も含め清掃・衛生管理は特に留意して実施した。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	毎年利用者満足度調査を実施し、結果を分析し対応している。また、要望・意見を聴取する仕組みや、苦情処理体制も整備されている。平成30年度の課題等を踏まえ、遊戯室の遊びの住み分けや環境整備、集会室の環境整備等を行った。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	児童館事業全体としては予算内で執行されている。また、全館一括管理のスケールメリットを活かして管理経費の効率化を図っており、谷中児童館としても効率化への取り組みを行っているが、予算を超過している勘定科目があり、予算化精度を上げる必要がある。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
5 点	休館日である日曜日(第2日曜日除く)と5月5日に施設の一部開放(「日曜開放」)を実施したことにより、利用者数が増加し、区民サービスが向上した。

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
極めて良好 (103 / 110点)	<p>【所見】 適正な管理体制の下で適切に運営している。また、平成30年度の反省等を踏まえて、遊戯室の遊びの住み分けや環境整備、集会室の環境整備等を行うとともに、日曜に施設開放を実施するなど、積極的にサービス向上に取り組んでいる。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 「収入支出」において、予算を大幅に超過している勘定科目があるため、予算化精度を上げる必要がある。</p>